

平成28年度 社会福祉法人べっぷ優ゆう 事業報告書

1. 法人の活動状況の総括

平成28年度（平成28.4.1～平成29.3.31）の法人運営は、期首早々、竹の内土地の購入に始まり、期末には採択が決まったグループホームの補助事業（補正予算）の業務に追われ、自立生活の拠点づくりに向けた準備に明け暮れた一年だったかと思われれます。

一方で、就継B型、生活介護、放課後等デイサービスの主要福祉事業では、大きな事故や深刻な問題等も発生せず、堅調な運営がなされた一年でもありました。

また、放課後等デイサービスの竹の内移転（6月）、管理者の交替（10月）と大きな変化も迎え、法人運営での新しいステップに乗り出すこととなりました。

（1）事業の実施概要と成果

別冊、「2016年度（平成28年度）べっぷ優ゆう総括集」を参照。

①安心して利用できる施設づくりをめざし、利用者に寄り添った支援を深める。

利用者一人一人の支援課題を個別支援計画に基づいて担当者と管理責任者とで共有し、職員会議や所内研修でもテーマ化し、なかまの主体性ややりがいを引出す現場支援につなげる仕組みが定着してきている。

当期利用者の利用度は、利用者数が変わらないここ数年で最も高い状況を示している。

②法人内研修の充実や外部研修の活用を図り、実践的な支援につながる知識や技術の習得に努め、職員集団としての支援能力の向上を目指す。

「支援の現場」での問題意識や様々な解決の試み、それらの努力により得られる支援力の向上は、日々の会議やミーティングの場面でも一貫した視点から湧き出てくる。

新たに「チーフ」制度を設け、法人全体と職場の一体性を意識する試みが定着しつつある。

外部研修機会の活用については、計画は進めにくく、職員からの発意・提案も乏しかった。研修のPRや受講提案の促進を図る必要があるかもしれない。

③新たな用地取得、事業所移転経費増などで資金繰りや収支の悪化が予測されるため、経費の効率的な支出を徹底する。

一時的な経費増も年度収支に影響するが、ここ数年収入規模に変化がなく、人件費を代表とする支出増で収支構造の硬直化が進み、一番の問題となってきた。

また、新しい設備投資では、寄附金、補助金や低利の長期資金を最大限に活用した資金調達の工夫が求められる。

当期では、そのような意味で想定されうる資金メニューはすべて実現し、さらに分かっていなかった別府市の補助金も加わり、グループホーム整備の実施段階へと

進むことが可能となった。

④グループホームの実現へ向け、補助事業申請を手始めに具体的な行動に着手する。

平成28年2月に結成したグループホーム設置準備委員会の15名のメンバーの積極的な取組みにより、念願だった補助事業の採択が一度の挑戦で決定し、目下建設段階に入ったことは大きな成果となった。

今後、入居者の決定や運営スタッフの確保、運営計画や収支計画など課題も山積しているが、この一年の実績を自信として一步一步クリアにしていくこととする。

(2) 事業収支及び財産の状況 (一般会計)

①資金収支計算 (H28.4.1~H29.3.31) 千円

	決算	補正予算 28.11	差異
事業活動収入	89,719	95,737	△6,018
事業活動支出	83,056	82,380	676
事業活動資金収支差額	6,662	13,357	△6,694
施設整備等寄附金収入	5,183	0	5,183
施設整備等資金収支差額	△35,206	△40,215	5,009
予備費	0	2,000	△2,000
資金収支差額	△28,543	△28,858	314

②資産・負債比較 (H29.3.31) 千円

	当期 H29.3	前期 H28.3	増減
流動資産	36,587	64,688	△28,101
固定資産	64,259	26,165	38,093
資産合計	100,846	90,854	9,992
流動負債	2,279	1,837	442
固定負債	0	0	0
負債合計	2,279	1,837	442
純資産	98,566	89,017	9,549
負債、純資産合計	100,846	90,854	9,992

(3) 今後取り組むべき課題

- ①事業目的の共有を深めるなかでの風通しの良い職場風土づくり
- ②行政や地域社会への働きかけ、連携の仕組みを構築
- ③職員の資質向上と専門性の発揮
- ④新規に取り組むグループホーム事業の運営安定化
- ⑤仲間の自立を中心に据えた支援、関係づくり、生活基盤の向上を目指す

2. 事業別の活動概要

(1) 実施事業の種類及び利用実績等

①就労継続支援B型	事業所番号	4 4 1 0 2 0 0 0 6 9		
平成26年10月24日指定	定員	20名	契約数	30名

開所日数	265日		期首契約数	31名
延べ利用日数	5,641人日(5,584)	日平均利用数	21.3人/日	
備考	開設 平成 19.1.1 (単独指定として)			

②生活介護		事業所番号	4410200069		
平成26年10月24日指定		定員	6名	契約数	11名
開所日数	242日		期首契約数	12名	
延べ利用日数	1,179人日(1,148)	日平均利用数	4.9人/日		
備考	開設 平成 22.7.1 (多機能の指定事業所として)				

③放課後等デイサービス		事業所番号	4450200144		
平成26年10月23日指定		定員	10名	契約数	19名(17)
開所日数	239日		期首契約数	17名	
延べ利用日数	2,260人日(2,144)	日平均利用数	9.5人/日		
備考	開設 平成 25.1.1				

④相談支援					
地域移行、地域定着相談支援					
平成26年10月24日県指定		事業所番号	4430200628		
特定相談支援(障害者のサービス利用、更新等)					
平成26年10月30日市指定		事業所番号	4430200628		
障害児相談支援					
平成26年10月30日市指定		事業所番号	4470200181		

(2) 就労継続支援B型(クッキー)

[就労支援事業]

収入目標1200万円に対し約900万円の実績で大きく下回った。収支の適宜の把握ができず効果的な対策が打てなかった。次年度へ向け、生産量の把握から収入を想定し、計画生産につなげていきたい。

[仲間支援での取組みテーマ]

- ①なかまが主体的に取組み、自分たちだけで生産できるようになる。
- ②なかまの特性や思いを理解した上で合理的配慮に努める。
- ③なかま同士の関係づくり。
- ④なかまの楽しみ、社会経験が出来る機会を設ける。

(3) 就労継続支援B型、生活介護(紙漉き)

[年度のスローガン] 発信していこう!! 仲間たちが喜びをもって働けるように!! ~仲間たちがやりがい・働きがいをもてるように~

[就労支援事業]

ほぼ全部の品目で目標に近づき、物品販売で大きく上回っている。ただし、主力の事業として育てたい手すき紙が低迷しており、商品、販売先などの開拓が課題となっている。

[仲間支援での取組みテーマ]

- ①仲間が主体的に作業に参加するための仕組みづくり

- ・見通しや安心感をもって作業に取り組むための工夫
- ・(作業) 環境整備
- ・自らの力で作業に取り組むための合理的配慮

②仲間同士や職員と仲間の関わりを豊かに保障できる体制づくり

(4) 放課後等デイサービスなかま

6月、内籠の施設から竹の内へ移転。元幼稚園の施設で広いスペース、豊富な遊具など、子どもたちにとってはより良い環境となった。また、教会が引き続き運営している学童保育の児童との交流は、これまでなかった刺激的な機会となっている。

交流の行事

6月	歓迎会（教会主催）	12月	クリスマス会
7月	七夕		映画館（ホール）
8月	夏祭り	1月	（餅つき）
	流しそうめん		餅丸め
	映画館（ホール）		
	避難訓練		

[今年度の振り返り]

- ・学童の子どもたちとどのように過ごすか。
- ・学童の子どもたちに優ゆうの子どもたちへの理解をどのように深めていくか。
- ・地域の人たちとの交流をどのように図っていくか。
- ・屋内外とも広くなったスペースを5人の職員でどのように活用し、安全を確保していくか。

(5) ベっぷ優ゆう相談支援センター

今年度の利用者は、前期と同規模の75名（前年75名）であった。

また、10月1日より、久保職員が相談支援専門員となり1名体制で相談支援事業を運営することとなった。活動内容としては、障害児者及び家族の相談に応じ、各種サービスの利用計画、調整（モニタリング、受給更新）などを主に行ってきた。

また、当事者の日中活動のみでなく、暮らし方全般の課題や家族の悩みの対応と、対応すべき課題は広がっている。地域の行政や他の事業所、相談支援専門員、自立支援協議会などとの連携の必要性は益々増してきている。

(6) 苦情、事故

- ・苦情受付 なし
- ・事故報告 なし

3. 理事会・評議員会開催状況

(1) 理事会

第1回理事会 平成 28.5.29 7名出席

- ・平成27年度事業報告について
- ・平成27年度決算及び監査報告について
- ・管理者の退任及び任命について
- ・理事長専決事項の報告について
- ・その他
 - 1) 竹の内土地取得の報告
 - 2) 竹の内土地の基本財産追加に伴う定款変更について

第2回理事会 平成 28.11.27 6名出席（欠席1名）

- ・理事長の互選及び職務代理者の決定について
- ・評議員選任について
- ・平成28年度予算・実績の動向について
- ・グループホーム事業着手及び補助事業申請（2件）について
- ・就業規則の変更について
- ・理事長専決事項の報告について
- ・社会福祉法改正に伴う定款変更について
- ・その他
 - ①在宅介護等事業（いわゆるヘルパーステーション事業）への展開について
 - ②津久井やまゆり園の事件を受けて

第3回理事会（臨時） 平成 28.3.8 6名出席（1名欠席）

- ・平成28年度施設整備補助事業の実施に伴う福祉医療機構からの借入について
- ・工事入札参加業者の選定について
- ・工事請負契約の予定について
- ・その他

第4回理事会 平成 28.3.26 7名出席（うち1名書面表決委任）

- ・平成29年度事業計画について
- ・平成29年度予算について
- ・理事長専決事項の報告について
- ・グループホーム建設における工事請負契約の締結について
- ・評議員選任・解任委員会運営細則の制定、評議員選任・解任委員の選出並びに新評議員候補者の推薦について
- ・その他
 - (1) これからの評議員、役員を選出と評議員会及び理事会の開催日程について

(2) 評議員会

第1回評議員会 平成 28. 5. 29 14名出席 (1名欠席)

- ・平成27年度事業報告について
- ・平成27年度決算及び監査報告について
- ・管理者の退任及び任命について
- ・理事長専決事項の報告について
- ・その他
 - 1) 竹の内土地取得の報告
 - 2) 竹の内土地の基本財産追加に伴う定款変更について

第2回評議員会 平成 28. 11. 27 13名出席 (2名欠席)

- ・役員選任について
- ・平成28年度予算・実績の動向について
- ・グループホーム事業着手及び補助事業申請 (2件) について
- ・就業規則の変更について
- ・理事長専決事項の報告について
- ・社会福祉法改正に伴う定款変更について
- ・その他
 - ①在宅介護等事業 (いわゆるヘルパーステーション事業) への展開について
 - ②津久井やまゆり園の事件を受けて

第3回評議員会 平成 29. 3. 26 13名出席 (2名欠席)

- ・平成29年度事業計画について
- ・平成29年度予算について
- ・理事長専決事項の報告について
- ・グループホーム建設における工事請負契約の締結について
- ・その他
 - (1) これからの評議員、役員の選出と評議員会及び理事会の開催日程について

(3) 評議員選任・解任委員会

第1回評議員選任・解任委員会 平成 29. 3. 26 3名出席

- ・評議員の選出について

(4) 役員等の異動等

- ・評議員の任期 社会福祉法の改定により 15名全員、H29. 3. 31 を任期とする。ただし、H29. 3. 26開催の評議員選任・解任委員会にて、新たに7名 (篠藤、渡邊、中川、佐藤、栗木、藤内、大久保各氏) の新評議員が選任される。

4. 職員研修の状況

研修名称・テーマ等（主催者）		日時	参加者
（1）事業所内研修			
1	多機能事業所職員研修	5月より毎月第一金曜日 計11回	輪番による支援テーマ提起、協議 5月年間テーマの全体協議 7月外部講師 徳田弁護士 障害者の人権
2	放課後等デイ職員研修	10月より計5回	利用児童を2ヵ月注目、その特徴 など全員で考え、今後の支援につ なげる方法を検討
（2）事業所外研修			
1	精神保健福祉士基礎研修 （こころとからだの相談支援センター）	平成28.6.7	久保
2	きょうされん大分支部研修会 （佐伯）	平成28.9.9	久保（講師）
3	障害福祉サービス経営セミナー （福祉医療機構、大阪会場）	平成28.9.16	大津
4	セミナー：改正社会福祉法 （別府市社会福祉協議会）	平成28.9.28	出田
5	「親亡き後等の問題」について理解 を深める研修会（別府市）	平成28.10.9	出田、久保、永松
6	きょうされん全国大会（熊本）	平成28.10.22-23	瓜生田、出田、大海、久保、甲斐
7	全障研大分支部学習会（大分）	平成28.10.23	長谷川、北野、瓜生田
8	重症心身障害児者の基本的理解と対応に ついて（西別府病院）	平成28.11.22	久保
9	相談支援専門員研修（県障害者相談支援事 業推進協議会）大分市明野研修センター	平成29.3.11	久保
（3）総合支援法等制度関連研修			
1	大分県：サービス管理責任者研修（ 就労、共同生活援助）	平成28.7-29.2	永松
（4）介護職実務関連研修（グループホーム運営対応）			
1	介護職員初任者研修	平成29.1-29.4	久保、大津

5. 借入金

なし

6. 補助金

（1）施設・設備整備関係

- ・大分県グループホーム施設整備補助事業の採択
*H28.12.13 内示の連絡 *H29.3.7 補助金交付の内示通知
*H29.3.31 補助金交付決定通知（¥39,990,000）
- ・別府市社会福祉法人施設整備補助金交付決定通知（¥6,665,000）*H29.3.22

(2) その他の補助金

- ・大分県共同募金会 ¥49,300 (H28.12.24 受領)

7. 登記事項

- ・平成 28.5.30 資産総額の変更 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

8. 監査

(1) 法人監事による監査

- ・平成 28.5.16 事業報告書、決算、現金出納帳等現金扱いの経理状況

(2) 大分県及び別府市等関係行政による監査

該当なし